

平成 27 年度 第 2 回 菰野町入札監視委員会 議事概要

開催日及び開催場所	平成 28 年 3 月 30 日 庁舎 3 階 303 会議室
出席者氏名	委員長 伊藤 富男 委員 上ノ平 稔 澤田 博
審議対象期間	平成 27 年 9 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日
抽出案件	5 件
審議事項	抽出事案について <ul style="list-style-type: none"> ・八風中学校屋内運動場非構造部材等耐震化工事（建築工事） ・第6次拡張事業 鈴鹿台高区配水管布設工事27-3工区 ・防災・安全社会資本整備交付金事業 町道潤田26号線(1号橋)橋梁耐震補修工事 ・町道上村 1 3 号線他交通安全対策工事 ・菰野町清掃センター基幹的設備改良工事
報告事項	平成 28 年度入札・契約制度の改正について
質問・意見	<p>1 発注工事総括表・入札方式別発注工事一覧表・指名停止の運用状況について</p> <p>委員：随意契約で、予定価格を設定する意味は何ですか。</p> <p>事務局：今回の抽出事案などは、契約業者でしか製造していない部品や、歩掛りなどは、適正かどうかの判断がなかなか困難です。参考見積を出してもらい、予定価格設定の資料としていますが、見積もりどおりの契約にならないよう、人件費などは労務単価などを採用し、歩掛りは現場に配置する人員を確認した上で設計し、その設計をもとに協議を重ね、契約金額を精査した上で契約しています。このような理由から、意味があると考えます。</p> <p>委員：見積を先に出してもらおうのですか。</p> <p>事務局：そうです。歩掛りなどは施工業者でしかわかりません。そのため、施工中に適正な人数で作業を行っているか随時確認しています。</p> <p>委員：学校関係の工事の参加業者が少ないですが、毎年このような状況なのですか。</p> <p>事務局：新築工事は参加業者が多い傾向がありますが、改修工事などは参加業者が少ない傾向があります。施工当時は合法でも、法律が変わり、不適格な部分が生じた既存不適格の状態が施工中に判明すると、工事が中断することもあります。また、工期が長いと、工期中に資材価格や労務単価が変動する可能性があることから、応札を回避する原因の一つだと考えられます。</p>

委員：菰野中学校のプールを新築施工した業者と改修した業者は同じですか。

事務局：違うと思います。

委員：参加業者が少ないということについて、どのような理由があるとお考えですか。

事務局：建築一式工事区分Aの地域区分は町内業者のみであり、もともと町内業者が少ないことが原因だと考えられます。区分Bについては、建築需要の高まりから、他市町の建築、建築設備関係の入札状況を見ると応札が少なかったり、不調になっている事例が見られることから、需要が民間工事に流れていることも原因の一つではないかと考えています。

委員：建築一式工事については、昔から参加業者が少ないのですね。

事務局：5年くらい前までは、もっと参加業者がいたと思います。

委員：建築一式工事区分Aの応札者が今後も少ないと、対応策が必要なのでは。

事務局：発注者として、発注方法については引き続き検討していきたいと考えております。

委員：指名停止業者については、こういった管理をしていますか。

事務局：一般競争入札については、金曜日に開札を行っています。月曜日が郵送期限となっており、火曜日から事前審査を行います。その事前審査の中で、指名停止業者が応札していないか確認を行っています。指名競争入札については、指名通知する段階で、確認を行っています。

2 抽出事案について

八風中学校屋内運動場非構造部材等耐震化工事（建築工事）

委員：町内8箇所で耐震工事を行うそうですが、工事が終わったところもあるのですか。

担当課：菰野町では平成27、28年度に実施します。八風中学校の武道館については、平成25年度に新築し、その際に耐震対策を実施済みです。それ以外の箇所について対策工事を実施しています。

委員：完成日の2月9日は何の日ですか。

担当課：施工業者から工事完成報告書が提出された日付です。

委員：工事成績評定点の76点は、高いほうですか。

担当課：高いほうです。

事務局：年間で見ても、80点を超える業者は、多くありません。

委員：つり天井は力学的に、耐震の機能を備えていないのですか。

担当課：主たる構造体ではなく、意匠として付いているものなので取り除きました。

委員：工事は終わっていますか。

担当課：2月9日に完成し、2月22日に検査を行っています。

第6次拡張事業 鈴鹿台高区配水管布設工事 27-3 工区

委員：工事は終わっていますか。

担当課：工事は完成し、明日検査予定です。

委員：契約金額の変更はありましたか。

担当課：管の延長などがあり、増額になりました。

委員：この水はどこから来るのですか。

担当課：鈴鹿台の中腹にタンクがあり、切畑からそのタンクに送られています。
水は三重県企業庁から購入しているものです。

委員：設計上、管が凍結するなどの心配はありませんか。

担当課：地表から 60 センチ下げて埋めているので、凍結の心配はないと思われます。

防災・安全社会資本整備交付金事業 町道潤田 26 号線(1号橋)橋梁耐震補修工事

委員：断面補修とは何ですか。

担当課：桁に流木などが当たったり、経年劣化で鉄筋が見えたりするものを補修するものを、断面補修といいます。

委員：工事は終わっていますか。

担当課：終わっています。

町道上村 1 3 号線他交通安全対策工事

委員：材料費も計上して発注しているのですか。

担当課：材料費も計上して発注しています。

菰野町清掃センター基幹的設備改良工事

委員：この工事の必要性を認識したのはいつですか。

担当課：平成 25 年度に、機器が現在どのような状況が診断を行いました。その中でどの部分の更新が必要か、新たに建て替えるべきかなど、財政負担の面からも検討し、基幹的設備を改良し延命化を図ることを決定しました。

委員：運転管理を行っている業者と協議を行っているのですか。

担当課：日常の運転業務を行っている業者の意見も聞いています。

委員：この工事を行うと、どれくらい寿命が延びるのですか。

担当課：基本的には、今後 20 年程度の延命化と考えています。

委員：性能発注とおっしゃっていましたが、あと何年延命させるか決めていないのですか。

担当課：今回の工事は、寿命を何年延ばすからいくら、という契約ではありません。

委員：焼却灰は伊賀市で処理しているのですか。

担当課：伊賀市の事業所で処理しています。

委員：町の車で運ぶのですか。

担当課：外部委託しています。

	<p>委員：三重県には建築センターなど、妥当性をはかるための外部機関はありますか。</p> <p>担当課：三重県建設技術センターという機関があります。今回の工事に関しては、提出された見積が正しいか、金額、工事内容の妥当性など、専門のコンサルタントに確認してもらいました。</p> <p>委員：清掃センターには職員で、管理、運営の技術者はいるのですか。</p> <p>担当課：いません。運転管理業務については、必要な資格を有する専門業者に委託しています。</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発注工事総括表、入札方式別発注工事一覧表、指名停止等の運用状況一覧表 ・各抽出事案の競争入札結果表・施工場所位置図・工事台帳